

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
村上市	簡易水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年度からの地方公営企業法の適用により財務状況を明らかにし、上水道事業と並行して、水道台帳の整備、アセットマネジメント計画の策定を行い、水道施設の効率的な改築・更新費用や施設の統廃合、上水道事業への統合などの経営改善策を加味した収支見通しを作成した上で、長期的な視野から広域化等の抜本改革について検討したい。